

南木曾中学校 卒業式 あいさつ (要 旨)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。お子様の晴れの門出、心よりお喜びとお祝いを申し上げます。先生方には日頃より子ども達が学校の内外を問わずお世話になりましたこと、コロナ禍という大変な状況乗り越えて卒業にお導き頂いたことに敬意と感謝を申し上げます。

さて卒業生の皆さん、今のお気持ちはどうでしょうか。皆さん方は小学校中学校という9年間の義務教育を終えて、4月からは自らが選び自らが決めた新しい生活を始めることとなります。中学を出れば今まで以上に自分で考え、自分で決めて、自分で行動する機会が増えてこようかと思えます。最終的には、どんな社会人になるのか、どんな仕事に就くのか、そのためにはどうすれば良いのかといったことを決断して社会に出ていけるようにしなくてはなりません。そのためにさらに学び、様々な経験を積んでいくわけですが、多少の不安や心配もあろうかと思えますが、中学で学んだことを活かしながら新たな生活を始めてくれることを願っています。

本日卒業される32名の皆さんは、南木曾町の大切な宝、貴重な財産です。これまでもお父さんお母さんは勿論、先生方、地域の大勢の人達が皆さんを見守ってきてくれました。4月からは町外に出る人もあれば、親元を離れる人もあろうかと思えますが、これからも皆さんを応援する人たちが南木曾には沢山いること、そんな故郷南木曾があることを忘れないで新しい生活を頑張ってください。

「夢無き者に成功なし」と言った幕末の志士がいます。「為せば成る 為さねば成らぬ何事も」と言った人もあります。どちらも、自分の気持ちをしっかりと持ち、その意思に従って行動することが成功に繋がるといった意味合いかと思えますが、皆さんには何よりも若さがあります、エネルギーもあります、可能性もあります。その可能性を限りなく伸ばしながら、自らの夢・希望に近づいて行ってくれることを願ってやみません。本日卒業されるすべての皆さん一人一人がこれからも大いに輝き、活躍されることを心から願ってお祝いの言葉と致します。

今日は本当におめでとう。